

1) 委員会名：地盤工学委員会・火山工学研究小委員会，斜面工学研究小委員会

連絡者氏名：安養寺信夫

連絡先住所：〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-21 山脇ビル

電話番号：03-5276-3274

FAX 番号：03-5276-3394

E-mail アドレス：nobanyoj@stc.or.jp

2) 研究討論会のタイトル（30 文字程度以下）とその主題（300 字以内）

「頻発する土砂災害の減災に向けて～発生メカニズムと社会的対応」

近年頻繁に発生する大規模土砂災害の原因として極端な集中豪雨に加え，火山地域での未固結表層土や大規模な盛土地形などの軟弱地盤，水分保有率の少ない表層などが考えられる。このような特徴を持つ地域は活火山周辺に留まらず全国に広く分布しており，中国山地でも同様の状況にある。このような地域では今後も豪雨による大規模土砂災害の多発が懸念される。本研究討論会では主として火山地域の災害事例を踏まえ，地形・地質と土砂災害の特性を比較検討し，土砂災害の発生条件を含めたメカニズムを議論する。さらに防災構造物のみでは対応が困難な突発的土砂災害の軽減に対処するための社会環境と対応のあり方の方向性を議論する。

3) 座長氏名・所属

安養寺信夫，火山工学研究小委員会委員長，(一財)砂防・地すべり技術センター技術研究所長

4) 話題提供者氏名・所属

- |   |                 |
|---|-----------------|
| ① 全国の火山地域の分布特性とそこでの土砂災害の特徴                    | 稲垣秀輝(環境地質)      |
| ②火山地域における土砂移動現象の特徴                            | 地頭菌隆(鹿児島大学農学部)  |
| ③伊豆大島および阿蘇山における土石流発生地の原位置強度・地下水流音特性および土石流発生履歴 | 鈴木素之(山口大学工学部)   |
| ④自然災害に関する国土の安全性指標「GNS」の策定                     | 伊藤和也(東京都市大学工学部) |
| ⑤土砂災害後の復旧期に求められる災害リスク情報                       | 畑山満則(京都大学防災研究所) |

5) 定員（会場割り振りの参考にさせていただきます）

100 名

6) 開催日時

平成 27 年 9 月 18 日（金）16 時 20 分～18 時 20 分

7) 場所

全国大会会場（岡山大学津島キャンパス），第Ⅲ部門会場（工学部 1 号館）